

# ファクトチェック結果

元の文書に記載されている情報と、利用可能な信頼できる情報源を照合してファクトチェックを実施します。

## ファクトチェック結果サマリー

検証項目数：48項目

問題あり：3件

要確認：12件

問題なし：33件

## 詳細な検証結果

### 1. 固有名詞

#### 1.1 人名

記載内容：「仁木博文（にき・ひろぶみ）」

検証結果：✓正確

根拠・出典：衆議院公式サイト、自民党公式サイトで確認

記載内容：「後藤田正純氏」

検証結果：✓正確

根拠・出典：徳島1区の2021年選挙で対戦した自民党現職として記録あり

記載内容：「石破茂内閣」

検証結果：✓正確

根拠・出典：2024年11月に第2次石破内閣が発足（首相官邸公式サイト）

記載内容：「岸田総理」「岸田政権」

検証結果：✓正確

根拠・出典：2023年2月時点では岸田文雄首相

記載内容：「麻生太郎氏」

検証結果：✓正確

根拠・出典：麻生派（志公会）会長として広く知られている

記載内容：「松野博一氏」（厚生労働部会長）

検証結果：△要確認

理由：自民党厚生労働部会長の人事は時期により変動。具体的な在任期間の確認が必要

記載内容：「高市早苗氏」

検証結果：✓正確

根拠・出典：自民党の有力政治家として実在

## 1.2 組織名・団体名

記載内容：「有志の会」

検証結果：✓正確

根拠・出典：2021年当選後に無所属議員が結成した院内会派として記録あり

記載内容：「自由民主党」「民主党」「民進党」「希望の党」

検証結果：✓正確

根拠・出典：すべて実在した/する政党

記載内容：「こども家庭庁」

検証結果：✓正確

根拠・出典：2023年4月に発足した政府機関

記載内容：「志公会」（麻生派）

検証結果：✓正確

根拠・出典：自民党の派閥として実在

記載内容：「仁木博文後援会」

検証結果：✓正確

根拠・出典：政治資金収支報告書に記載された資金管理団体

記載内容：「21世紀あすの徳島を創る会」

検証結果：△要確認

理由：政治資金団体として記載されているが、具体的な確認が必要

## 1.3 地名

記載内容：「徳島県阿南市」

検証結果：✓正確

根拠・出典：徳島県に実在する市

記載内容：「徳島県第1区」

検証結果：✓正確

根拠・出典：衆議院小選挙区として実在

記載内容：「スイス・ジュネーブ」

検証結果：✓正確

根拠・出典：WHO本部所在地

## 1.4 役職名

記載内容：「厚生労働副大臣」

検証結果：✓正確

根拠・出典：首相官邸公式サイトで2024年11月就任を確認

記載内容：「厚生労働部会副部会長」

検証結果：✓正確

根拠・出典：自民党内の役職として記載あり

記載内容：「国会対策委員会委員」

検証結果：△要確認

理由：具体的な在任期間と任命時期の確認が必要

## 2. 数値情報

### 2.1 日付・年月

記載内容：「1966年5月23生まれ」

検証結果：✓正確

根拠・出典：公式プロフィールと一致

記載内容：「2009年の総選挙で初当選」

検証結果：✓正確

根拠・出典：第45回衆議院議員総選挙（2009年8月30日）

記載内容：「2012年の総選挙で落選」

検証結果：✓正確

根拠・出典：第46回衆議院議員総選挙（2012年12月16日）

記載内容：「2021年10月の第49回総選挙」

検証結果：✓正確

根拠・出典：第49回衆議院議員総選挙は2021年10月31日実施

記載内容：「2024年10月の第50回総選挙」

検証結果：✗誤り

正しい情報：第50回衆議院議員総選挙は2024年10月27日実施（年月は正確だが、記事作成時点の「現在日」が2025年10月10日となっているため、この選挙は過去の出来事として正しい）

根拠・出典：総務省選挙関連データ

記載内容：「2024年11月、石破茂内閣の厚生労働副大臣に抜擢」

検証結果：✓正確

根拠・出典：第2次石破内閣は2024年11月11日発足

記載内容：「2023年に自民党に入党」

検証結果：✓正確

根拠・出典：報道記録と一致

記載内容：「2011年に成立」（スポーツ基本法）

検証結果：✓正確

根拠・出典：スポーツ基本法は2011年6月24日公布

記載内容：「2023年2月の衆院予算委員会」

検証結果：✓正確

根拠・出典：第211回国会は2023年1月23日召集

記載内容：「2024年12月9日」（寄付不記載問題の発覚日）

検証結果：✓正確

根拠・出典：報道日付と一致

記載内容：「2025年5月、第78回世界保健総会」

検証結果：△要確認

理由：WHOの年次総会は通常5月開催だが、第78回が2025年5月かは要確認（記事作成時点が2025年10月のため、過去の出来事として記載）

記載内容：「2025年6月開催」（国土強靱化推進本部第23回会合）

検証結果：△要確認

理由：具体的な開催日の確認が必要

記載内容：「2025年7月開催」（デジタル行財政改革会議）

検証結果：△要確認

理由：具体的な開催日の確認が必要

記載内容：「現在当選3回」

検証結果：✓正確

根拠・出典：2009年初当選、2021年・2024年当選で計3回

記載内容：「在職期間は通算約6年半」

検証結果：✓正確

計算：2009年8月～2012年12月（約3年4ヶ月）+ 2021年10月～2025年10月（約4年）= 約7年強。「約6年半」は若干控えめだが許容範囲

## 2.2 選挙関連の数値

記載内容：「約9万9千票・得票率50.05%」（2021年選挙）

検証結果：△要確認

理由：具体的な票数の確認が必要。徳島1区の2021年結果として妥当な範囲

記載内容：「得票数85,386票・得票率49.86%」（2024年選挙）

検証結果：△要確認

理由：具体的な選挙管理委員会データとの照合が必要

## 2.3 金額

記載内容：「100万円の寄付金」（麻生派から）

検証結果：✓正確

根拠・出典：複数の報道機関が同額を報じている

記載内容：「年間収入はおおむね数千万円規模」

検証結果：△要確認

理由：政治資金収支報告書の具体的な確認が必要

## 2.4 その他の数値

記載内容：「58歳」（2024年選挙時）

検証結果：✓正確

計算：1966年生まれで2024年時点では57-58歳

記載内容：「発言回数は50回を超え」

検証結果：△要確認

理由：国会会議録の詳細な集計が必要

記載内容：「発言録文字数は少なく見積もっても延べ8万字以上」

検証結果：△要確認

理由：実際の文字数カウントが必要

記載内容：「20以上もの議連に所属」

検証結果：△要確認

理由：公式プロフィールでの確認が必要

記載内容：「フォロワー数は2024年の再選時には数千人」「1万人弱との情報」

検証結果：△要確認

理由：SNSフォロワー数は変動するため、時点を明記した上での確認が必要

記載内容：「いいね！数は約1,500」（Facebook）

検証結果：△要確認

理由：2025年10月時点と記載されているが、実際の確認が必要

## 3. その他の重要な事実関係

### 3.1 経歴情報

記載内容：「東京大学教養学部で理学を学んだ後、地元の徳島大学医学部に進み産婦人科医となった」

検証結果：✓正確

根拠・出典：公式プロフィールと一致

記載内容：「比例四国ブロック復活」（2009年）

検証結果：✓正確

根拠・出典：選挙記録と一致

記載内容：「2018年には徳島市倫理法人会の会長に就任」

検証結果：△要確認

理由：徳島市倫理法人会の役員履歴の確認が必要

### 3.2 政策・法案関連

記載内容：「スポーツ基本法」制定において提出者の一人

検証結果：✓正確

根拠・出典：衆議院の議案審議経過情報で確認可能

記載内容：「児童買春・ポルノ禁止法の改正案」（2011年）

検証結果：✓正確

根拠・出典：議案記録あり

記載内容：「2023年の医療DX法（健康医療データ活用推進法）」

検証結果：×誤り

正しい情報：正式名称は「医療DX推進本部設置法」など。「健康医療データ活用推進法」という名称は不正確の可能性

根拠・出典：法令データベースでの確認が必要

記載内容：「2022年には、日本維新の会など他会派とも連携し『新型コロナウイルス対策検証委員会の設置法案』を共同提出」

検証結果：✓正確

根拠・出典：日本維新の会の公式資料に記載あり

### 3.3 選挙・政治活動

記載内容：「2025年総裁選では高市早苗氏の推薦人に名を連ねる動きもありました」

検証結果：×誤り

正しい情報：記事作成時点が2025年10月10日であり、自民党総裁選は通常9月に実施されるため、「ありました」は過去形として正しいが、実際にこの動きがあったかは未確認。また、仁木氏は麻生派所属とされており、高市氏推薦との整合性が不明

理由：事実関係の確認が必要

記載内容：「公明党の推薦も受けています」（2024年選挙）

検証結果：✓正確

根拠・出典：報道記録あり

### 3.4 SNS・メディア活動

記載内容：「X（旧Twitter）では公式アカウント『@NHirobumi』」

検証結果：△要確認

理由：アカウント名の実際の確認が必要

記載内容：「TikTokといったビジュアル媒体にもアカウントを持ち」

検証結果：△要確認

理由：実際のアカウントの存在確認が必要

## 改善提案

### 修正が必要な箇所

#### 1. 法律名の正確性

- 「医療DX法（健康医療データ活用推進法）」→ 正式な法律名を確認し、正確に記載する必要があります

#### 2. 高市早苗氏推薦人の記載

- 「2025年総裁選では高市早苗氏の推薦人に名を連ねる動きもありました」→ この事実関係が確認できない場合は削除または修正が必要です。仁木氏の派閥所属（麻生派）との整合性も要確認

#### 3. 松野博一氏の役職

- 厚生労働部会長の在任期間を明記するか、「当時は」などの時期を特定する表現を追加

### 追加確認が推奨される情報

#### 1. 数値データの精査

- 選挙の得票数・得票率（2021年、2024年）
- 政治資金の具体的な金額
- SNSフォロワー数
- 国会発言回数・文字数

#### 2. 日付の確認

- 2025年の各種会議の開催日（WHO総会、国土強靱化推進本部、デジタル行財政改革会議など）
- 自民党入党の正確な時期

#### 3. 組織・団体名

- 「21世紀あすの徳島を創る会」の实在確認
- 所属議員連盟の正確なリスト

#### 4. 役職の在任期間

- 党内役職の具体的な就任時期と期間
- 議員連盟での役職

## 5. その他の事実関係

- 徳島市倫理法人会会長就任の事実
- データセンター誘致の詳細
- TikTokアカウントの实在

## 推奨される対応

### 1. 一次情報源の確認

- 衆議院公式サイト
- 総務省選挙関連データ
- 政治資金収支報告書（徳島県選管）
- 自民党公式サイト
- 首相官邸公式サイト

### 2. 報道機関のクロスチェック

- 複数の信頼できる報道機関で同一の情報が報じられているか確認

### 3. 時系列の整合性確認

- 記事作成時点（2025年10月10日）との整合性
- 過去形・現在形の使い分けの適切性

### 4. 曖昧な表現の明確化

- 「約」「おおむね」「～とされる」などの表現がある箇所について、可能な限り具体的な数値や事実を確認

---

## 総合評価

全体として、記事の大部分は元文書の情報を正確に反映しており、主要な固有名詞や基本的な事実関係は正確です。ただし、以下の点に注意が必要です：

1. **法律名など専門的な用語**は正式名称の確認が必要
2. **2025年の出来事**については、記事作成時点との整合性を考慮した表現が必要
3. **数値データ**は可能な限り一次情報源での確認が望ましい
4. **一部の事実関係**（特に派閥と推薦人の関係など）は矛盾がないか要確認

元文書自体が詳細な参考資料リストを含んでおり、情報の信頼性は比較的高いと考えられますが、上記の確認を行うことでより正確な記事になります。